

つくしの里通信

会報
第5号

発行日：平成28年3月11日

発行：特定非営利活動法人 つくしの里 福祉会 就労継続支援B型事業所 つくしの里

〒960-1241 福島県福島市松川町字平館11-1

TEL 024-563-1515

FAX 024-563-1516



ごあいさつ NPO法人 つくしの里福祉会 理事 荒 亨

つくしの里が平館の地に移ってから3度目の冬を迎えました。小規模作業所から地域活動支援センター、そして現在の就労継続支援B型事業所に移りゆくまでには様々な経緯があり、各関係者様の多大なるご尽力を頂いた賜と、この場をお借りいたしまして感謝申し上げます。

小さなプレハブ小屋から出発したつくしの里でした。冬になれば彼岸花の作成に必要な鍋の水や木工用接着剤でさえも凍って使えなくなってしまうような、決して満足とは言えない暑寒が厳しい環境のなかで、それでもなお笑顔を絶やすことなく、前を向いて活動してまいりました。

東日本大震災以降、石井監事（当時所長）のもとで運営などの体制を大きく見直し、設備や人材を一步また一步と整えながら、就労継続支援B型事業所としてその役割を十分に発揮できるよう、変革に努めてまいりました。その結果、現在では県北地区南部の福祉サービスの拠点として期待されるまでに至りました。

ひとたび足を運びますと、つくしの里は自然豊かな郊外の温かさのなかであって、その苦難と輝かしい変遷を思えば、この笑顔あふれる穏やかな日々が未来まで続くこと、そして更なる発展を心から願うばかりです。

これからも皆様方のご指導、ご鞭撻をどうぞよろしくお願い致します。

つくしの里の生産活動



27年度もいよいよ終わりが近づき、いよいよ彼岸花の最盛期を迎えました。出荷も忙しくなり、本年度の集大成をハラハラ、ドキドキしながら進めています。

去年は8万本強彼岸花を生産しましたが、なんと本年度は最終的には9万本を超える生産を達成しました。利用者さんと職員の力を合わせて作った彼岸花、残すは皆様のお手元に届くことを祈るばかりとなりました。

今年度、作業工程や保管方法を大幅に見直した結果、昨年度より生産量が大幅に増加した理由を、簡単ですが、その一部をご紹介します。

染色工程の見直しでは、以前は・・・

1. 彼岸花を成形する
2. 一旦束ねて染色し、干して乾燥させる
3. 束ねたものを外して取り込む

と言った数段階の工程を採用していました。その中でどうしても花が取れてしまったり、割れてしまったり、変形してしまったりと、規格外品が多く発生してしまいます。

本年度から工程を替えて・・・

- ① 花びらをあらかじめ染色し乾燥させる
 - ② 色つきの花びらを使い彼岸花を成形する
- 上記の工程に変える事で、割れたものはあらかじめ選別できるようになり、一連の工程の中で品質の良い製品が多く作られるようになりました。

他にも赤の発色に何か工夫は出来ないかと考え、木材染色の論文を調べ、水温、濃度など色々試しましたがしっくりくるものがなく、独自に食紅を配合して理想に近づけました。以前に比べて鮮やかに発色する赤ができ上がり、束ねたところ、とてもよくマッチする色に仕上がったと思います。

梱包の見直しでは、破損と変色を可能な限り防ぎ、更には保管場所も確保できるよう、大きい段ボールに10束～30束前後を梱包する形を採用しました。近隣のドラッグストアやスーパーマーケットの皆様にご協力を頂いて、大量の段ボールを確保できました。誠にありがとうございました。心から御礼申し上げます。



食紅で
染色！



次に・・・
花作り



最後に～
葉付け



震災支援ネットびんご・つくしの里 交流会



去る7月7日震災支援ネットびんごさんと交流会を開催しました。びんごさんは東日本大震災のボランティアで東北各地を巡り活動されております。当日は飯野町の「ヘルパーステーションおはよう」の利用者の皆さんも参加され、一緒に楽しいひと時を過ごしました。交流会では童話を一緒に読んだり、合唱したり、さらにお好み焼きと手打ちそばを御馳走になりました。本場、広島のお好み焼きに舌鼓を打ちながら、つくしの里は利用者さんのたくさんの笑顔であふれていました。

つくしの里旅行会

9月18日はつくしの里の小旅行♪

笹かま作りを体験したり、うみの杜水族館を見学したりと楽しい1日を過ごしました。

昼食は牛タン！初めて食べる方も多く、あまりの美味しさに感動していました。



スポーツ大会

10月10日に開催されたスポーツ大会では、なんとつくしの里が知的障がいの部で優勝しました！初めての優勝でみんな大喜び。思う存分にスポーツの秋を満喫しました。



芋煮会

つくしの里農園で里芋を収穫しました。11月20日には取れた芋と寄付頂いた野菜を使い、立子山自然の家で芋煮会♪体育館では運動やゲームを行い、楽しいひと時を過ごしました。



前川報恩会助成
除雪機が大活躍！

一般財団法人前川報恩
会様より助成金を頂き、
除雪機を購入しました♪
昨シーズンは雪が少な
かったのですが、今回は大
雪が降り、大活躍！



第2作業所の雪もあつという間に綺麗さっぱり。次の
日から通常の態勢で作業を開始することができました。
誠にありがとうございました。

福島市社会福祉協議会 松川協議会様より
寄付金を頂きました♪



12月22日に福島市社会
福祉協議会 松川協議会様
より3万円の寄付金を頂き
ました。

長年に渡ってのご支援、
心から御礼申し上げます。

頂きました寄付金は、利用者さんにより良いサービス
を提供できるように、加えて、松川地区の社会福祉貢献
のために有効に使わせて頂きます。

目標工賃達成に向けて・・・
目標工賃達成指導員



長い肩書ですが読んで字のごとく、
そのままの意味の仕事を任されてお
ります。簡単に言えば「利用者の皆さ
まに、今以上の工賃を還元できるよ
う、授産活動の活性化とシステム化を
推し進める」と解釈できると思いま
す。

つくしの里は県の平均工賃よりも
若干少なくはありますが、年を重ねる
ごとに利用者の皆さまの工賃は向上
しています。

本年度は彼岸花の生産効率の改善
と、ポンせんべいの生産安定化、受託
作業を積極的に取り入れたことによ
り、彼岸花の売上によっては工賃向上
の好材料が十分にそろっています。

来年度以降もこのまま順調に彼岸
花が販売できれば、県平均の工賃まで
伸ばせるかも知れない、あと一步のと
ころまでやってきました。県平均を超
えることで次のステップへの足がか
りにしたいと考えております。

賛助会員募集

特定非営利活動法人つくしの里福祉会は、障がい者の
自立と社会参加、及び生きがい作りに関する事業を行い、
障がい者の社会参加の推進と地域の親交を通じ、障がい
者への偏見等の差別を是正し、地域社会からの理解を深
めることを目的として活動しております。
このような施設の目的、活動に賛同し、ご支援くださ
る賛助会員を随時募集しております。何卒、社会福祉活
動にご理解いただき、ご支援の程宜しくお願いいたしま
す。
年会費 1口 1,000円 から

27年度 賛助会員のご紹介

福島市	〇〇〇〇	様	本宮市	石橋建設(株)	様
福島市	〇〇〇〇	様	福島市	緑の里	
福島市	〇〇〇〇	様		クリニック	様
二本松市	〇〇〇〇	様	二本松市	(有)岩倉自動車	様
福島市	〇〇〇〇	様	二本松市	(有)小浜自動車	様
	〇〇	様	福島市	(株)丸福織物	様
福島市	〇〇〇〇	様	福島市	向町町内会	様
福島市	〇〇〇〇	様	福島市	(有)アサクラ	様
			二本松市	新和自動車工業	様
			郡山市	(有)早尾木材店	様

編集後記



1月半ば大寒波が日本列島
を襲い、百年ぶりに奄美大島で
雪が観測されたと、話題になり
ました。地球の年齢からすれ
ば、百年なんてほんの一瞬みた
いな話なのでしょう。自然の大
きさには恐れ入るくらいしか、
私には出来ません。

彼岸花も最盛期に入り、出荷
も着々と進んでおります。つく
しの里が一番活気あふれる時
期かもしれません。つくしの里
の彼岸花は土に還る優しい素
材を多く使用し、自然のぬくも
りを大切にすることにこだわ
りを持っています。

その代償として日に焼けて
しまうと、たちまちにして色あ
せてしまいます。しかしながら
侘び・寂びを豊かに感じ取った
先人たちにならって、それさえ
も愛おしいものであつて欲し
いと切に思います。

今回は彼岸花の記事を多く
しました。普段の利用者さん
のお仕事や、彼岸花の生産、販売
活動にご理解頂ければ幸いです。